

Economic Indicators

発表日：2020年6月8日(月)

景気ウォッチャー調査(2020年5月)

～緊急事態宣言解除で街角景気は持ち直すも低水準。解除後も新型コロナの悪影響は続く見通し～

第一生命経済研究所 調査研究本部 経済調査部

エコノミスト 奥脇 健史 (TEL:03-5221-4524)

		景気の現状判断(方向性)(季節調整値) 合計				景気の先行き判断(方向性)(季節調整値) 合計				
		家計動向 関連	企業動向 関連	雇用関連		家計動向 関連	企業動向 関連	雇用関連		
2019年	5	44.2	44.4	43.6	44.8	45.5	46.0	44.1	45.5	
	6	44.1	43.9	43.5	47.1	45.6	46.0	44.0	46.2	
	7	41.6	40.7	42.8	45.4	44.4	44.4	44.8	43.7	
	8	43.1	43.2	41.8	44.7	40.5	39.3	42.5	43.9	
	9	46.6	47.6	44.7	43.7	37.8	36.7	39.3	41.8	
	10	36.9	34.9	41.0	41.1	44.3	44.8	44.0	41.2	
	11	38.8	38.3	39.2	41.1	45.9	47.1	44.0	42.2	
	12	39.7	39.0	41.2	40.8	45.5	46.1	44.7	43.0	
	2020年	1	41.9	42.2	41.7	39.8	41.8	42.4	40.9	40.0
		2	27.4	26.1	30.1	30.4	24.6	23.3	26.3	29.9
		3	14.2	12.6	19.2	13.6	18.8	18.9	19.2	17.6
		4	7.9	7.5	9.9	6.3	16.6	18.3	13.9	11.4
5		15.5	16.4	15.0	10.7	36.5	38.9	31.3	31.5	

(出所)内閣府「景気ウォッチャー調査」

○緊急事態宣言解除で4月から持ち直すも依然低水準

内閣府から発表された2020年5月の景気ウォッチャー調査(季節調整値)(調査期間:5月25日～月末)は、現状判断DIが前月差+7.6pt、先行き判断DIが前月差+19.9ptと、最低水準となった4月から上昇した。新型コロナウイルスの新規感染者数の減少を受け、緊急事態宣言が5月14日に一部地域で、5月25日には全国で解除されたことを受け、街角景気は4月から持ち直した。とはいえ、景気の現状判断(3か月前と比較)の回答の構成比をみると、「良くなっている」「やや良くなっている」が合わせて6.7%の一方、「悪くなっている」「やや悪くなっている」が合わせて82.1%と大きく上回っており、DIは依然低水準である。「新しい生活様式」による行動変化や地域間の移動が制限されていることなどから、先行きも景気の持ち直しは限定的であるとの声もあり、新型コロナウイルスの影響はまだ続く見込みだ。

○現状：緊急事態宣言解除で家計・企業・雇用ともに前月比で持ち直すも低水準の結果

現状判断DI(季節調整値)の内訳をみると、家計動向関連DIが前月差+8.9pt、企業動向関連が同+5.1pt、雇用関連DIが同+4.4ptと、4月から持ち直した。とはいえ、新型コロナウイルス感染拡大前と比較し、依然として低い水準である。

家計動向関連のコメントをみると、「新型コロナウイルスの自粛要請が段階的に解除され、営業の再開が順調に進み、来客数も回復傾向にある。売上は平時の半分以下であるが、客の消費マインドは

確実に上向き傾向にあると感じる（百貨店）。」と、緊急事態宣言解除に伴い人々の消費が戻りつつあることがうかがえる。また、「自粛による来客数の減少は以前と比べて大きな変化はないが、テレワークの広がりによるPC、プリンター、周辺機器、空気清浄機など、新型コロナウイルスに関連する商材の販売は好調である（家電量販店）。」など、生活様式の変化を受け、好調となる業態もあるようだ。とはいえ、「新型コロナウイルス対策で4月下旬から5月前半まで休業した。通常営業を復活したが、なかなか客が来ない（一般レストラン）。」や「新型コロナウイルスの影響で、3密となりにくいことで、県内の来場者は順調に推移しているが、単価の高い県外や国外からの来場者はなく、単価が上がらない（ゴルフ場）。」など、営業再開後も人々の自粛や都道府県をまたぐ移動の制限を受け、厳しい状況は続いているとみられる。

企業動向関連のコメントをみると、「緊急事態宣言が解除されたが、取引先の仕事が止まっている状態で、営業してもこの先の見通しが立たない（金属製品製造業）。」や「観光業が主体である本県においては、宿泊業、運送業、物販業を中心に、新型コロナウイルスによるマイナスの波及効果が深刻である（沖縄＝会計事務所）。」など、緊急事態宣言解除後も企業活動は厳しい状況であることがうかがえる。また、「新型コロナウイルス感染症の拡大が、今のところ業績に大きな影響を与えているわけではないが、海外製機器の納入遅れに加えて、通信機器の家庭内への取付工事に遅れが生じるなど、実態として徐々に影響が出始めている（電気機械器具製造業）。」など、今まで影響の少なかった企業の一部にも悪影響が出始めているようだ。

雇用関連のコメントをみると、「有効求人倍率もかなり低下してきており、求職者が職場探しに苦勞している（人材派遣会社）。」や「求人数は前月に引き続き減少傾向である。特に業績の先行きが不透明という理由での求人終了が増えている。また、新型コロナウイルスによる外出自粛に伴い、採用活動、面接対応自体が動かないという企業も増えており、採用決定数が下がっている（人材派遣会社）。」など、景気の先行き不透明感から、企業の採用状況は厳しい状況であることがうかがえる。

○先行き：DIは大きく持ち直すも、先行き不透明感は強い

先行き判断DI（季節調整値）の内訳をみると、家計動向関連DIが前月差+20.6pt、企業動向関連が同+17.4pt、雇用関連DIが同+20.1ptと、現状判断DI同様3項目すべてが改善した。

家計動向関連のコメントをみると、「6月1日から時間短縮での営業を再開することにした。休業中の今が最底辺であるため、今後は、少しずつでも日常を取り戻していけると期待している（観光名所）。」と、緊急事態宣言解除による今後への期待を示すコメントがみられた。とはいえ、「消費に対する価値観の変化が購買動向にどのような影響を与えるか、現時点では分からない（衣料品専門店）。」や「緊急事態宣言が解除されたが、自粛は変わらず、V字回復するとは考えにくい。この状況は当面の間続く（百貨店）。」など、先行き不透明感が強い状況は続く見込みだ。また、「緊急事態宣言は解除されたものの、その後の先行予約状況は例年に比べかなり鈍化しており、観光需要の回復はまだ当面先になる（その他サービス[レンタカー]）。」など、人の往来が制限される中、厳しい状況が続く業態もあるとみられる。

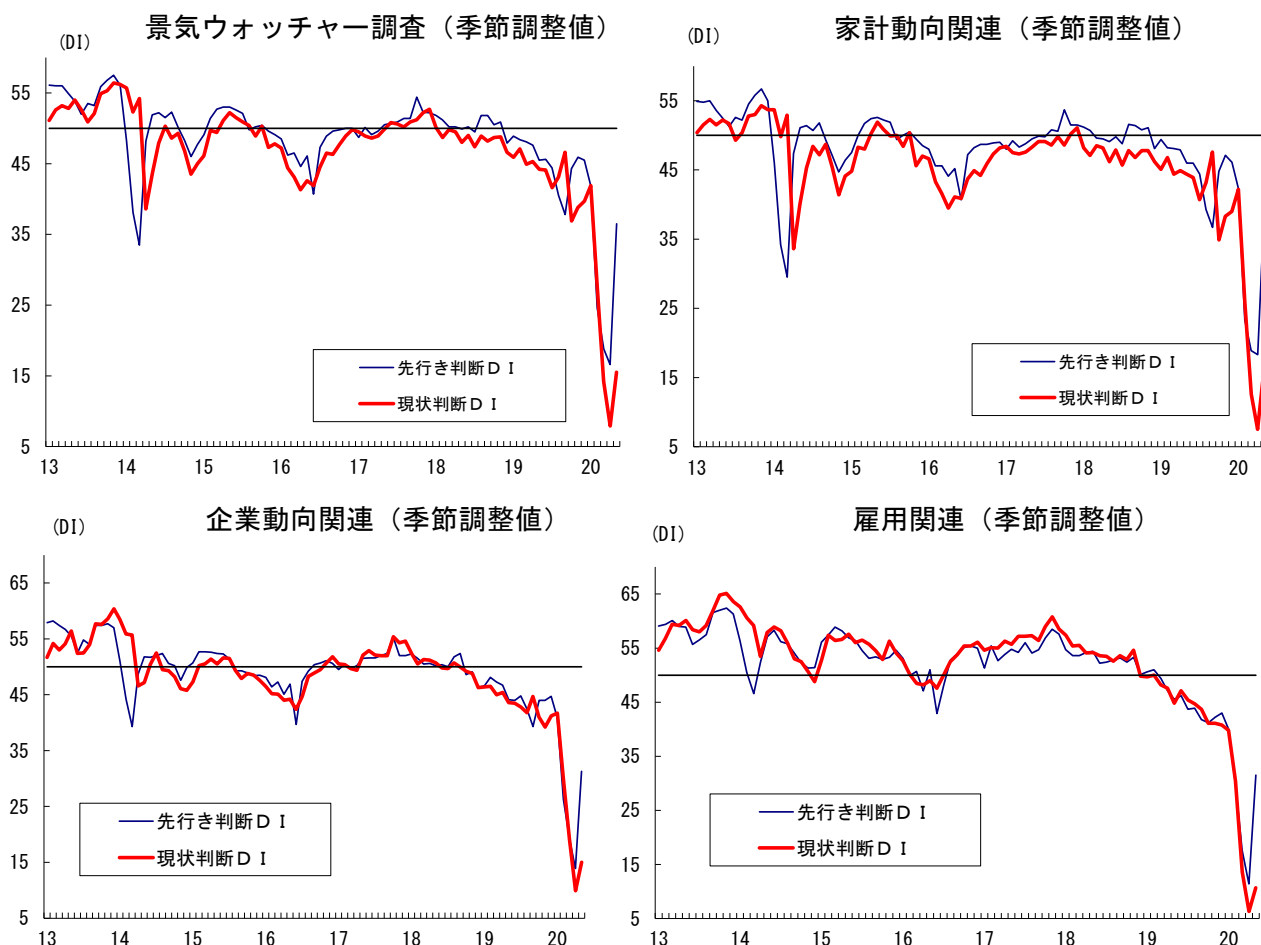
企業動向関連のコメントをみると、「緊急事態宣言が解除され、一部の取引先からは、来客数、受注数等が元どおりとはいかないが、一番低迷していた状態からは脱したという話を聞く。また、金融機関からの新型コロナウイルス関連の融資や国からの持続化給付金等の支援を受けることができている企業も多く、これ以上の景気悪化は避けられるものと見込んでいる（会計事務所）。」と、最悪期は脱したとのコメントがみられた。とはいえ今後も、「新型コロナウイルスに対する緊急事態宣言は

全国的に解除されたが、現在のような状況は3か月くらいでは回復しないと考える（建設業）。」など、企業活動の持ち直しには時間がかかるとの見方が多い。

雇用関連のコメントをみると、「新型コロナウイルス感染拡大の影響等で、新規求人数の減少が続いているほか、現在の雇用を維持しようとする事業所から、雇用調整助成金の支給申請が急激に増加している。先行き不透明感から景気回復が見通せない状況がうかがえる（職業安定所）。」と企業業績の厳しい状況から、求人数の停滞は続くとのコメントがみられた。一方、「求人数は少ないものの、幅広い業種で求人が出始めており、採用活動が一部復活してきている（職業安定所）。」など、厳しい状況が続く見通しの中、一部では改善がみられているようである。

○緊急事態宣言解除も先行き不透明感は強く、街角景気の急回復は見込みがたい

5月の景気ウォッチャー調査は、現状判断D I、先行き判断D Iともに4月から持ち直しをみせた。5月の調査は宣言解除直後であり、景気判断理由集（現状）で「解除」を含むコメントが多く（170コメント）みられた。宣言解除の影響が本格的に表れるのは6月の調査からとみられるが、宣言解除による今後への期待感を示すコメントもみられた。とはいえ、解除後も人々の生活様式の変化や人の移動の自粛が求められることから、消費活動の先行き不透明感は強い。また、企業業績に対する不安も数多くみられ、雇用情勢の停滞も続く可能性が高い。緊急事態宣言解除後も街角景気の急回復は見込みがたく、今後も厳しい状況が続く見通しだ。



(出所)内閣府「景気ウォッチャー調査」

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所調査研究本部経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命保険ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。